

新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります

新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎0824-73-1137

接種開始 4月22日(木)から

新型コロナウイルスワクチンの接種開始日が決定しました。**65歳以上の方(昭和32年4月1日以前に生まれた方)**を対象に、「**集団接種**」を市内7会場で行います。(6月末までの予定)

ワクチン接種を受けるには予約が必要です。集団接種の予約受付期間は、**5月14日(金)まで**です。(予約状況により接種が遅れる場合があります)

※予約方法や集団接種会場についての詳細は、案内通知(3月26日発送済み)または広報しようばら3月号をご覧ください。



◎接種スケジュール

対象者へ、ワクチン接種に必要な接種券(クーポン券)と案内通知を発送しています。

接種方法	4月	5月	6月	7月~令和4年2月末
集団接種		→		
個別接種				→

※定期受診をしている方やアレルギー・基礎疾患などがある方は、事前にかかりつけ医に相談してください。

かかりつけ医に「個別接種が望ましい」と判断された方は、7月以降に医療機関で個別接種を受けてください。

※65歳未満の方は、7月以降の接種を予定しています。

※スケジュールは予定です。変更となる場合は、広報しようばらやホームページなどで、随時お知らせします。

◎ワクチンの有効性と副反応

ワクチンの接種には本人の同意が必要です。以下の**ワクチンの有効性と副反応**をご確認ください。万が一、接種時に重篤な副反応が起こった場合、接種会場に常駐する医療従事者が直ちに処置を行います。接種後、気になる症状があった場合は、接種医またはかかりつけ医に相談してください。

◇ワクチンの有効性

ファイザー社製ワクチンを接種した人は、接種していない人よりも新型コロナウイルス感染症を発症しにくいことが分かっており、**発症予防効果は約95%**と報告されています。(出典:厚生労働省)

◇ワクチンの副反応

新型コロナウイルスのワクチンに限らず、どのようなワクチンでも、接種後にはワクチンが免疫をつけるための反応を起こすことにより、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。

ファイザー社製ワクチンの医療従事者向け先行接種では、ワクチン接種後に次の副反応が報告されています。(3月12日時点)

▶接種部位の痛み(約92%)

▶倦怠感(約23%)

▶頭痛(約21%)

▶37.5℃以上の発熱(約3%) など (出典:厚生労働省)

なお、接種後の体調を観察するため、ワクチン接種後15分から30分程度、接種会場で待機していただきます。

※詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html)